

# 令和6年度 佐呂間町立佐呂間中学校グランドデザイン

## 佐呂間町教育目標

\*自ら学びともに磨き合い 広い心と生きがいをもち ふるさとを愛するたくましいサロマ人

## 佐呂間中学校教育目標

《基本理念》とともに磨き合い たくましく生きる人をはぐくむ  
\*進んで学ぶ生徒 \*思いやりがある生徒 \*たくましい生徒

## 令和6年度の重点教育目標

『主体的に学び・共に磨き合う 佐中生』

\*生きがいをもち主体的に学び合う \*広い心をもち人間性を持ち高め合う \*ふるさとを愛し鍛えた心身で努力し続ける  
「授業と学びを創る」 「自分と仲間を創る」 「心と体を創る」

## 運営の重点と方策

- 重点1** 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくり）
- ①適切な教育課程を編成と、指導方法や指導体制の工夫改善による個に応じた指導の充実
    - ア. 授業改善の取組と研修体制の充実（「Teaching」から「Learning」主体の授業への転換）
    - イ. これまでの実践にICTの最適な活用を図った協働的な学びによる問題解決能力の育成
    - ウ. 小中一貫教育の推進（小中9年間を見通した教育課程の協働連携）
    - エ. 「オールオホーツクで学力向上を」の取組の充実
    - オ. ICT機器の活用と情報活用能力の育成（情報モラル教育を含む）
    - カ. 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実（ユニバーサルデザインを生かした授業づくり）
  - ②未来に生きる力の育成と豊かな人間性を育む教育の推進
    - ア. Education2030の実現に向けた取組の推進（国際理解教育、持続可能な開発目標・SDGs等）
    - イ. 「考え、議論する道徳」を通し、質の高い指導による道徳的実践力の育成
    - ウ. 情報モラル教育の一層の充実と生徒の居場所のある環境づくりと問題行動の未然防止
    - エ. 「自己肯定感と自己有用感」を実感させ、キャリア形成と自己実現に向け「勤労観と職業観」を育成
    - オ. 特別支援コーディネーターを中心とする教職員の専門性向上のための研修の充実
    - カ. 必要に応じて適切な支援が受けられる「連続性のある多様な学びの場」の整備
  - ③心身の健やかな成長を促す教育の推進（主体的な心と身体づくり、学校づくり）
    - ア. 体力向上プロジェクト等、体力づくりの工夫改善、新体力テストの実施（体力向上プランの作成）
    - イ. 生活リズムの改善・食に関する指導の充実（食物アレルギー対応）
    - ウ. 安全教育、防災に関する指導の充実
    - エ. SCとの連携など教育相談の充実
    - オ. 関係機関との連携強化による切れ目のない支援の充実
- 重点2** 地域と共創する活力ある学校づくりの推進（地域とともにある学校づくり）
- ア. 地域一体となって生徒の成長を支えるコミュニティ・スクールの推進による教育力の向上
  - イ. 積極的な生徒指導体制の充実と安心・安全で充実した教育環境の整備
  - ウ. 地域の教育力を活かした学習活動・部活動の充実と地域全体で子どもを育む取組の推進
  - エ. 働き方改革の推進等による質の高い学校教育の提供
  - オ. 感染症や災害の発生等における学びの補償

### ◆町内3小・中学校の連携《2025年度 併設型小中一貫校へ》

- 【3小連携】○合同授業（見学・修学旅行など）  
○授業配信（発表など）  
○巡回通級指導
- 【小中連携】○中学校教員による高学年一部専科制  
・義務教育9年間を見通したカリキュラムの作成

### ◆保小連携

- 【保小連携】○架け橋プログラム  
・保育所卒園前の「アプローチ カリキュラム」  
・小学校入学後の「スタート カリキュラム」

### ◆中高連携

- 【小中高連携】OSCによる教育相談の連携  
【中高連携】○合同部活動（吹奏楽・バスケット・バドミントン・サッカー）